



西東小だより

R 2.12. 3
第12号
文責 田中



新たな目標達成をめざして

運動会が終わりました。様々な制限を受けながらも、目標に向かって全校児童が力を合わせ運動会を大成功させる事ができたことは、子どもたちにとって大変貴重な経験となりました。その後、子ども達全員が次のステップに向けて努力していけるよう、学年毎に次のような目標や取り組みを掲げ、実践しています。

<子ども同士のつながりを深めるための取り組み>

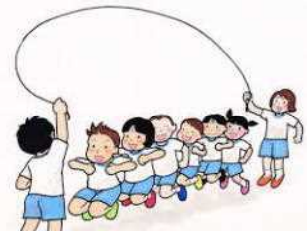
- クラス遊び、班活動の充実、クラスマッチ(ドッジボール大会・縄跳び大会)、リレー人権学習、学年集会、なかよしフェスタ、クラス交流紙芝居、ものづくり、自分の成長1/2成人式、学級の友だちを知る、卒業生を送る会

<教師と子どもとのつながりを一層深める取り組み>

- 道徳のローテーション授業

<落ち着いた態度や豊かな心の育成に向けた取り組み>

- 暮らしを良くする探検隊、持久走、自由学習
コーチング指導



学校では、全ての子どもたちが常に目標を持ち、「今日は学校でこんなことを頑張ってみよう、こんな楽しみがある」という気持ちで生活できるよう、全学年で頑張っています。お子様は、どのような事に挑戦していらっしゃるのでしょうか？是非ご確認ください。



熊本県、リスクレベル4！

12月に入り、この冬一番の冷え込みとなりました。インフルエンザの感染情報はほとんどありませんが、コロナウイルスが全国的に猛威を振るっています。12月1日(火)、熊本県では、県内の新型コロナウイルス感染リスクレベル(6段階)について、上から2番目のレベル4(特別警報)に1段階引き上げたと発表されました。県と熊本市の合同専門家会議座長の原田信志熊本大学長は「感染は多様な場面で起こっており、一人一人が日常的に対策を徹底することが重要」とのコメントを出しました。

「ほけんだより12月」でもお知らせしていますが、この先はインフルエンザと新型コロナウイルスの同時感染が懸念されます。学校で子どもたちが絶対に感染しないよう、校内消毒、手洗い、換気、マスクの着用など指導を一層徹底していきたいと考えています。保健委員会の子どもたちが調べた結果、ハンカチの持参率が80%に達していないことが分かりました。また、マスクを忘れる子どもたちがいます。子どもたちが登校する際に、今一度声かけをお願いします。

また、熊本県の感染リスクレベルが4に引き上げられた事により、学校はより一層厳しい対応をとっていかねばなりません。学校からのお知らせや、安心安全メール、学校ホームページでお願いしておりますとおり、**同居されているご家族に発熱等の風邪症状が見られる場合、子どもたちは出席停止となります。もしそのような状況が発生しましたら、必ず学校まで連絡いただきますようお願いいたします。**

お知らせ

今年の合志市人権フェスティバルはオンライン形式で実施されます。講師はタレントの「にしやんた」さん、演題は「違いを楽しみ、力にかえる～新型コロナウイルスと人権問題～」です。パソコンやスマートフォンでいつでもどこでも見ることができます。詳しいことは本校のホームページに掲載していますので、是非ご覧いただきますようお願いいたします。

